情報通信工学科 平成23年度

情報通信工学科 平成23年度								
科目名	工学セミナーII Seminar in Electronic EngineeringII			担当教員	井上,学科教員			
学 年	5年	学期	<u>通年</u>	履修条件	必修	単位数	2	
分 野	専門	授業形式	講義・演習	科目番号		単位区別	履修	
学習目標	卒業研究に取り組む際の導入教育として、研究分野の専門知識を得る。また、各教員の専門領域に関する講義を受け高度な関連技術に関する知識を得て、広い視野を持って技術の発展に対応する素養を身につける。また、身近な技術に関係した知識やスキルを幅広く得ることを目標とする。							
進め方	ゼミナール, 講義, 実習・演習による。 担当者別講義はオムニバス形式で進められる。							
	学習項目(時間数)				学習到達目標			
	1. 卒業研究ゼミナール (6) 文献講読会 (輪講),実験装置・測定装置操作講習 等,卒業研究を推進するための基礎知識を習得す る.			卒業研究	卒業研究で必要な専門知識とスキルを得る. D2:1-3, D5:1,2			
	2. 担当者別講義 ・「問題解決技法」について(4) ・電気回路問題の作成課題とその審査課題(4) [前期中間試験] 実施しない			幅広い知	幅広い知識を得る. 技術の変遷について知る. D3:1,2, D4:1, D5:1,2			
	経済性分析について(4)インターネットとホームページの作成(8)知的財産権,特許広報の検索(4)			幅広い知	幅広い知識を得る. 技術の変遷について知る. D3:1,2, D4:1, D5:1,2			
学習内容	前期末試験実施しない・校外見学(4)・光ファイバの特性と標準化(2)・標準化の重要性について(2)・電子部品について(4)・Excel VBAによるマクロの作成について(4)			幅広い知	幅広い知識を得る. 技術の変遷について知る. D3:1,2, D4:1, D5:1,2			
	(後期中間試験) 身・Excel を用いた確・オペレーション!・新材料(2)・IS09000 品質シス・テレビネットワー・授業評価・ディス後期末試験 実施し	率統計につい リサーチ (2) テムについて -クと NGN (2) スカッション	(2)	幅広い知	識を得る.技術の		知る. , D4:1, D5:1,2	
評価方法	各担当教員の授業テーマ評価点を授業時間重み付けして平均し科目の評価点とする。受講しなかった授業テーマについては配点0とされるので、遅刻・欠課の状況が科目の評点に大きく影響することに注意すること。							
履修要件	特になし							
関連科目	特になし							
教 材	配布プリント							
備考	特になし							